

## 指定管理業務評価結果書

### 1. 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山圏域雇用労働センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下92-1 名称 津山広域事務組合 代表者 管理者 津山市長 宮地 昭範
(3) 公の施設の所管部署	仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

### 2. 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 31,329人(前年度29,785人)
(2) 事業の内容	雇用労働関係事業の開催及び一般貸館事業

### 3. 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	13,576千円(前年度12,254千円)
	利用料金収入	9,231千円
	指定管理料	3,394千円
	その他の収入	951千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	9,758千円(前年度10,524千円)
	主な支出 人件費	3,727千円
	光熱水費	3,279千円
	修繕・消耗品費等	177千円
	委託料	2,354千円
	その他	221千円

#### 4. 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<p>利用促進のため学校や雇用労働センター周辺の企業等に広報を行った結果、他施設で行われていた長期セミナーの会場として利用されるなどして利用者数が増加し、平成27年度利用者数が前年度比約1,540人増、利用料金収入も前年度比1,407千円増となった。</p> <p>今後も更に広報活動を充実させ、当該施設の特徴を利用しながら、更なる利用促進を図っていきたい。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>2か月間の利用者アンケートを実施した。回答数が少ないように感じたが、これは複数回利用者が多いことが原因と考えられる。今後は、ホームページ等での周知だけでなく、リピーターとなっている利用者で紹介をお願いするなど新規利用者の開拓が必要と思われる。</p> <p>利用者の感想について、利用者のほとんどが「満足」との回答をいただいております。今後とも利用者に満足いただけるよう対応をしていく。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>使用料収入が前年度比1,407千円増と広報による利用者増加を図った効果がでていることは評価できる。</p> <p>また、センター2階に設置している自動販売機によって、行政財産利用料及び売上納付金として72千円が津山市の収入、240千円が津山広域事務組合の売上納付金収入となっており、独自の収入源を確保していることも評価できる。</p> <p>27年度に引き続き行った利用者へのアンケート調査結果では、利用に対して「満足」との意見がほとんどであった。今後も、引き続き新規利用者の開拓を図ることが課題である。</p> <p>工夫や運用改善による見直しの推進や利用者の利便性を図る努力を継続して行い、更なる利用促進を図ることを期待する。</p>